

## 提案書評価基準

## 1 基本的な評価事項

評価項目		配点	評価		
			A	B	C
業務 実施 体制	人員配置や役割分担等の執行 体制の妥当性	10	優れている	ACに該当しない	妥当でない
業務 実績	業務実績の数量及び類似性	20	類似事例の実績 を多数有してい る	類似事例の実績 を有している	類似事例の実績 がない
業務 実施 方針	(1) 類似事例調査				
	事例の数量及び類似性	20	参考になる類似 事例が多数紹介 されている	参考になる類似 事例が紹介され ている	参考になる類似 事例が紹介され ていない
	調査項目の妥当性	20	優れている	ACに該当しない	妥当でない
	(2) 金沢区心部における現状把握				
	ア 現況調査の妥当性	20	優れている	ACに該当しない	妥当でない
イ 区民等のニーズ調査 の妥当性	10	優れている	ACに該当しない	妥当でない	
合計		100			

## 2 評価方法

- (1) 各評価項目について、A、B、Cの3段階評価を行う。
- (2) 評価点は配点にそれぞれ、A=1、B=0.6、C=0をかけた点数とする。  
例えば、配点10点の項目の場合  
評価がAであれば評価点は  $10 \times 1 = 10$  点  
評価がBであれば評価点は  $10 \times 0.6 = 6$  点  
評価がCであれば評価点は  $10 \times 0 = 0$  点
- (3) C評価のあるものは原則として選定しない。
- (4) ヒアリングを行うこととなった場合は、ヒアリング審査を行ったのち、上記の評価項目について再度評価を行うこととする。その際、書類審査における評価点は持ち越さない。